

〔No.16〕 電子制御式ATの車速センサに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

- (1) パーキング・ギヤの回転速度を検出しているジェネレータ型の車速センサは、永久磁石に巻きつけてあるコイルに発生する交流電圧が変化することを利用している。
- (2) ジェネレータ型の車速センサでは、出力電圧が入力回路で検出可能な値以上になったときに情報として検出される。
- (3) パーキング・ギヤの回転速度を検出しているジェネレータ型の車速センサは、パーキング・ギヤの歯数によって1回転当たりのパルスが決まる。
- (4) 磁気抵抗素子(MRE)内蔵のハイブリッドICを用いた車速センサは、車速が極端に遅い場合、磁束密度の変化量が少ないので信号電圧の変化が小さい。